

南オーストラリア州クレア・ヴァレー
設立：1981年
オーナー&醸造家：ジェフリー・グロセット
栽培面積：20ha
年間総生産量：10,000ダース



ジェフリー・グロセット

Clare Valley, South Australia
Est.: 1981
Owner & Winemaker: Jeffrey Grosset
Estate Vineyard: 20ha
Production: 10,000 dozens
<http://www.grosset.com.au>

■プロフィール

グロセット・ワインズはアデレードから北へ100キロに位置するクレア・ヴァレーの南端、オーバーンの町に1981年、ジェフリー・グロセットにより設立されました。ユニークなクレア・ヴァレーのテロワールを表現したグロセットのポーリシュヒルとウォーターヴェイルの2つのリースリングは、オーストラリア・リースリングの可能性を世界に知らしめたことでも知られています。

世界のトップクラスに認められるグロセット・ワインを支えているのは、ブドウの栽培と生育において細部にまでこだわり、手間をかけ、厳しい収量制限を行い、収穫時期を的確に判断して摘み取られる高品質の果実です。醸造においては、できるだけ優しく、自然に任せたワイン造りにより、品種と畑の個性を限りなく美しく表現することを目指しています。

クオリティに執着するジェフリー・グロセットは、コルクに変わるスクリュー・キャップ栓導入に先導的役割を果たし、2000年にクレア・ヴァレーの生産者たちとともに、プレミアム・ワインをスクリュー・キャップで瓶詰めし、今日のスクリュー・キャップ栓普及の口火を切りました。その後も、スクリュー・キャップ栓の研究を目的とした基金を設立するなど、さらなる品質の向上に向け、常に革新と挑戦を続けています。

■クレア・ヴァレーの地形と微気候

クレア・ヴァレーは、西側に山脈が南北に連なり、その入り組んだ深い谷間の斜面に沿ってブドウ畑が広がります。雨量は少なく、ほとんどが冬から春に降るため病害は少ないです。気候は夏季に気温がかなり上昇しますが、常に午後から涼風が西から吹き込み、地域全体の気温を押し下げ、ブドウにしっかりした酸を与えます。1850年代からの歴史をもつワイン産地で、長寿の赤ワインやプレミアム・リースリングが造られます。

■評価

- ・豪ジェームズ・ハリデー：「Top 100ワイナリー 2024」8位
- ・スティヴン・スバリユア氏追悼イベント「ロンドンの審判（2024年ロンドン・ワインフェアで開催）」において、ポーリシュヒル・リースリング2012が「ヨーロッパワイン対その他世界」白8部門、16アイテム中、白の準優勝に輝く。
- ・豪グルメトラベラーズ誌：「1998年度ワインメーカー・オブ・ザ・イヤー」
- ・英ワイン専門誌デキャンター：「世界最高の白ワイン醸造家10人」
- ・米誌ワイン&スピリッツ：「世界で最も影響力のある現代醸造家50人」

■クレア・ヴァレーの3つのユニークなテロワール

グロセットの主要ワインである2つのリースリングとガイアは、クレア・ヴァレーにまたがるユニークな3つ異なる土壌と地形からなる畑から生み出されます。

スプリングヴェイル・ヴィンヤード

ウォーターヴェイル地区で最も標高が高い(460m)丘陵地の上部に位置し、クレア・ヴァレーでも特に冷涼な場所。赤いローム層の下層に石灰質の軟質石土壌が広がり、一定の保水力があるため、早魃に弱いリースリングに向いている。果皮はライム色、粒のサイズは中程度、房は大きめ。1860年代からブドウ栽培されていた歴史ある場所。

ポーリシュヒル・ヴィンヤード

マウント・ホロックス麓にあり、スプリングヴェイルと同じ標高460mの位置にあるが、土質は硬質石土壌。スレート土壌上部に粘土質と浅い泥板岩が混じり、浅い土壌はブドウの根が下へ向かって伸びる動きを防御するため、ブドウの樹はもがき、ストレスを受ける。密植で蔓は「バレリーナ・トレリス」で仕立てられ、理想的な日照が与えられる。果粒、房もともに小さめ。1996年より自然堆肥をまき、手作業により栽培。

ガイア・ヴィンヤード

1980年代に植えられたカベルネ・ソーヴィニオンとカベルネ・フランの畑。地球はひとつの生命体であり、その健全な生命環境は多種多様な生命が複雑に絡み合い、維持されているというジェームズ・ラヴロックのガイア説に共感して名付けられた。標高570mとクレア・ヴァレーでは最も高い場所に位置し、周りに何も無い風の吹きさらしのヴィンヤードは25年間、ガイア理論に従って栽培されている。

■グロセット生産者インタビュー

『ヴィレッジ・セラーズ・ワインカタログ』 2017冬 掲載記事



Code	商品名	年号	種類	希望小売価格	
12899	アーリア・リースリング	Alea Riesling	2023	白	¥ 6,200
13145	スプリングヴェイル・リースリング	Springvale Riesling	2024	白	¥ 7,200
13144	ポーリシュヒル・リースリング	Polish Hill Riesling	2024	白	¥ 9,800
13142	ガイア	Gaia	2022	赤	¥ 12,400

希望小売価格は税別表示。容量は、明記されていないものは750ml。

Recommended Retail Prices do NOT include Consumption Tax. Vol. is 750ml unless otherwise specified.

(2026年3月)



アーリア・リースリング
Alea Riesling

クリア特有のカフィア・ライムに白い花、青いハーブ、スレート的なミネラル感があり、柔らかさと硬い芯を併せ持つ。生き生きとした酸を伴う柔らかいフィニッシュで、バランスはデリケート。
残糖 7.5g/L (2023)



スプリングヴェイル・リースリング
Springvale Riesling

抑制の効いたレモンとライムの果実に、火打石のミネラル感が伴い、アロマティック。澆刺として、純粋な果実とクリアなミネラルが長く舌に残り、リッチな果実の余韻が残る。
堅強硬質なポーリッシュヒルに比べ、早くから風味が開き、飲み頃を迎える、同時に長期熟成にも耐えうる骨格がある。
残糖 1.8g/L (2024)



ポーリッシュヒル・リースリング
Polish Hill Riesling

ライム、花、湿った石に、どこまでも透き通ったクリアな酸とミネラル感が広がり、引き締まった味わい。若い時点では風味は閉じているが、タイトにドライで、深みのある強固なストラクチャーがあり、非常に長い余韻が伴う。
残糖 1.1g/L (2024)



ガイア
Gaia

深い赤紫色で、凝縮した力強い果実の風味に満ちているが、芳香で、エレガントなプロフィール。パワフルながら、しなやかなまとまりがあり、豊富なタンニンがアクセントにある。数年の熟成で奥に潜んでいた味わいが広がりを見せる。
カベルネ・ソーヴィニヨン85%、カベルネ・フラン15%。フレンチオーク樽で18ヶ月間熟成。
ワイナリーで1年以上瓶熟させてリリース。

*年号や価格は予告なく変更することがございます。
*各ワインの詳しい資料は弊社ホームページ上の生産者ワイン詳細をご参照下さい。

(2026年3月)
ヴィレッジ・セラース株式会社